

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 7 部門第 3 区分

【発行日】平成 28 年 4 月 28 日 (2016.4.28)

【公開番号】特開 2014-161000 (P2014-161000A)

【公開日】平成 26 年 9 月 4 日 (2014.9.4)

【年通号数】公開・登録公報 2014-047

【出願番号】特願 2013-53595 (P2013-53595)

【国際特許分類】

H 0 4 N 5/225 (2006.01)

H 0 4 N 5/238 (2006.01)

H 0 4 N 5/33 (2006.01)

G 0 3 B 11/00 (2006.01)

G 0 3 B 17/18 (2006.01)

H 0 4 N 7/18 (2006.01)

【 F I 】

H 0 4 N 5/225 F

H 0 4 N 5/238 Z

H 0 4 N 5/33

G 0 3 B 11/00

G 0 3 B 17/18 Z

H 0 4 N 7/18 N

【手続補正書】

【提出日】平成 28 年 3 月 14 日 (2016.3.14)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

撮像光学系と前記撮像光学系により結像された被写体の像を撮像する撮像部と赤外線を遮断する赤外線遮断フィルタと前記撮像光学系の光路に対して前記赤外線遮断フィルタを挿脱する挿脱部と前記赤外線遮断フィルタの挿脱に関する調整情報に基づいて前記挿脱部を制御する制御部を有する撮像装置に、ネットワークを介して接続可能なクライアント装置であって、

前記調整情報に関する挿脱指定情報を前記撮像装置からネットワーク経由で取得する取得手段と、

前記受信手段により受信された挿脱指定情報に基づき、前記調整情報をユーザに指定させるためのユーザーインターフェース手段と、
を備え、

前記挿脱指定情報は、前記赤外線遮断フィルタを前記光路に挿入する場合及び、前記赤外線遮断フィルタを前記光路から抜去する場合のそれぞれについて、前記制御部により用いられる調整情報を別々に指定可能であるのか、それとも当該調整情報を共通で指定可能であるのかを示すことを特徴とするクライアント装置。

【請求項 2】

前記ユーザーインターフェース手段は、前記取得手段により取得された挿脱指定情報が別々に指定可能であることを示す場合には、前記それぞれの場合について、前記制御手段により用いられる調整情報を別々に指定させ、前記取得手段により取得された挿脱指定情

報が共通で指定可能であることを示す場合には、前記それぞれの場合について、前記制御手段により用いられる調整情報を共通で指定させることを特徴とする請求項 1 に記載のクライアント装置。

【請求項 3】

前記ユーザーインターフェース手段は、前記制御手段により用いられる調整情報を別々に指定させる場合には、当該別々に指定させるための別個指定領域を指定可能に表示部に表示させ、前記制御手段により用いられる調整情報を共通で指定させる場合には、当該共通で指定させるための共通指定領域を指定可能に前記表示部に表示させることを特徴とする請求項 2 に記載のクライアント装置。

【請求項 4】

前記ユーザーインターフェース手段は、前記別個指定領域を指定可能に前記表示部に表示させる場合には、前記共通指定領域を指定不可能に前記表示部に表示させ、前記共通指定領域を指定可能に前記表示部に表示させる場合には、前記別個指定領域を指定不可能に前記表示部に表示させることを特徴とする請求項 3 に記載のクライアント装置。

【請求項 5】

前記ユーザーインターフェース手段により指定された調整情報を、前記撮像装置にネットワーク経由で送信する送信手段、
を更に有することを特徴とする請求項 1 に記載のクライアント装置。

【請求項 6】

前記送信手段は、前記挿脱部による赤外線遮断フィルタの挿脱を前記撮像装置に自動で制御させるための自動挿脱制御命令を、調整情報とともに送信することを特徴とする請求項 5 に記載のクライアント装置。

【請求項 7】

前記送信手段は、前記取得手段により挿脱指定情報が取得された後に、調整情報を送信することを特徴とする請求項 5 に記載のクライアント装置。

【請求項 8】

前記赤外線遮断フィルタが前記光路に挿入されているのか、それとも前記赤外線遮断フィルタが前記光路から抜去されているのかを示す挿脱状態情報を、前記撮像装置にネットワーク経由で問い合わせる問い合わせ手段をさらに備えることを特徴とする請求項 1 に記載のクライアント装置。

【請求項 9】

前記調整情報は、前記被写体の輝度を含むことを特徴とする請求項 1 に記載のクライアント装置。

【請求項 10】

前記調整情報に含まれる輝度の値の範囲は、所定の範囲に制限されていることを特徴とする請求項 9 に記載のクライアント装置。

【請求項 11】

前記調整情報は、前記被写体の輝度が所定閾値を下回ってから経過した時間を示す経過時間を含むことを特徴とする請求項 1 に記載のクライアント装置。

【請求項 12】

情報をユーザに指定させるためのユーザーインターフェース部を有するクライアント装置と、ネットワーク経由で通信可能な撮像装置であって、

撮像光学系と、

前記撮像光学系により結像された被写体の像を撮像する撮像手段と、

赤外線を遮断する赤外線遮断フィルタと、

前記撮像光学系の光路に前記赤外線遮断フィルタを挿脱する挿脱手段と、

前記赤外線遮断フィルタの挿脱に関する調整情報に基づき、前記挿脱手段を制御する制御手段と、

前記ユーザーインターフェース部により前記調整情報を指定させるために必要な挿脱指定情報を、前記クライアント装置にネットワーク経由で送信する送信手段と、

を備え、

前記挿脱指定情報は、前記赤外線遮断フィルタを前記光路に挿入する場合及び前記赤外線遮断フィルタを前記光路から抜去する場合のそれぞれについて、前記制御手段により用いられる調整情報を別々に指定可能であるのか、それとも当該調整情報を共通で指定可能であるのかを示すことを特徴とする撮像装置。

【請求項 13】

前記ユーザーインターフェース部により指定された調整情報を、前記クライアント装置からネットワーク経由で受信する受信手段、
を更に有することを特徴とする請求項 12 に記載の撮像装置。

【請求項 14】

前記受信手段は、前記挿脱手段による赤外線遮断フィルタの挿脱を前記撮像装置に自動で制御させるための自動挿脱制御命令を、調整情報とともに受信することを特徴とする請求項 13 に記載の撮像装置。

【請求項 15】

前記受信手段が自動挿脱制御命令とともに調整情報を受信したか否かを判定する判定手段と、

前記判定手段が受信していないと判定した場合に、前記受信手段により受信された自動挿脱制御命令に対する返信としてエラー情報を、前記クライアント装置にネットワーク経由で返信する返信手段と、

をさらに備えることを特徴とする請求項 14 に記載の撮像装置。

【請求項 16】

撮像装置と、当該撮像装置とネットワーク経由で通信可能なクライアント装置と、で構成される撮像システムであって、

前記撮像装置は、

撮像光学系と、

前記撮像光学系により結像された被写体の像を撮像する撮像手段と、

赤外線を遮断する赤外線遮断フィルタと、

前記撮像光学系の光路に前記赤外線遮断フィルタを挿脱する挿脱手段と、

前記赤外線遮断フィルタの挿脱に関する調整情報に基づき、前記挿脱手段を制御する制御手段と、

を備え、

前記クライアント装置は、

前記調整情報に関する挿脱指定情報を前記撮像装置からネットワーク経由で取得する取得手段と、

前記取得手段により取得された挿脱指定情報に基づき、前記調整情報をユーザに指定させるためのユーザーインターフェース手段と、

を備え、

前記挿脱指定情報は、前記赤外線遮断フィルタを前記光路に挿入する場合および前記赤外線遮断フィルタを前記光路から抜去する場合のそれぞれについて、前記制御手段により用いられる調整情報を別々に指定可能であるのか、それとも当該調整情報を共通で指定可能であるのかを示すことを特徴とする撮像システム。

【請求項 17】

撮像光学系と前記撮像光学系により結像された被写体の像を撮像する撮像部と赤外線を遮断する赤外線遮断フィルタと前記撮像光学系の光路に前記赤外線遮断フィルタを挿脱する挿脱部と前記赤外線遮断フィルタの挿脱に関する調整情報に基づいて前記挿脱部を制御する制御部とを有する撮像装置と、ネットワーク経由で通信可能なクライアント装置の制御方法であって、

前記調整情報に関する挿脱指定情報を前記撮像装置からネットワーク経由で取得する取得ステップと、

前記取得ステップにて取得された挿脱指定情報に基づき、前記調整情報をユーザに指定

させるためのユーザーインターフェースステップと、
を備え、

前記挿脱指定情報は、前記赤外線遮断フィルタを前記光路に挿入する場合及び前記赤外線遮断フィルタを前記光路から抜去する場合のそれぞれについて、前記制御部により用いられる調整情報を別々に指定可能であるのか、それとも当該調整情報を共通で指定可能であるのかを示すことを特徴とするクライアント装置の制御方法。

【請求項 18】

情報をユーザに指定させるためのユーザーインターフェース部を有するクライアント装置とネットワーク経由で通信可能であり、且つ撮像光学系と前記撮像光学系により結像された被写体の像を撮像する撮像部と赤外線を遮断する赤外線遮断フィルタと前記撮像光学系の光路に前記赤外線遮断フィルタを挿脱する挿脱部とを有する撮像装置の制御方法であって、

前記赤外線遮断フィルタの挿脱に関する調整情報に基づき、前記挿脱部を制御する制御ステップと、

前記ユーザーインターフェース部により前記調整情報を指定させるために必要な挿脱指定情報を、前記クライアント装置にネットワーク経由で送信する送信ステップと、
を備え、

前記挿脱指定情報は、前記赤外線遮断フィルタを前記光路に挿入する場合及び前記赤外線遮断フィルタを前記光路から抜去する場合のそれぞれについて、前記制御手段により用いられる調整情報を別々に指定可能であるのか、それとも当該調整情報を共通で指定可能であるのかを示すことを特徴とする撮像装置の制御方法。

【請求項 19】

撮像光学系と前記撮像光学系により結像された被写体の像を撮像する撮像部と赤外線を遮断する赤外線遮断フィルタと前記撮像光学系の光路に前記赤外線遮断フィルタを挿脱する挿脱部とを有する撮像装置と、当該撮像装置とネットワーク経由で通信可能なクライアント装置と、で構成される撮像システムの制御方法であって、

前記撮像装置にて、

前記赤外線遮断フィルタの挿脱に関する調整情報に基づき、前記挿脱部を制御する制御ステップと、
を備え、

前記クライアント装置にて、

前記調整情報に関する挿脱指定情報を前記撮像装置からネットワーク経由で取得する取得ステップと、

前記取得ステップにて取得された挿脱指定情報に基づき、前記調整情報をユーザに指定させるためのユーザーインターフェースステップと、
を備え、

前記挿脱指定情報は、前記赤外線遮断フィルタを前記光路に挿入する場合および前記赤外線遮断フィルタを前記光路から抜去する場合のそれぞれについて、前記制御部により用いられる調整情報を別々に指定可能であるのか、それとも当該調整情報を共通で指定可能であるのかを示すことを特徴とする撮像システムの制御方法。

【請求項 20】

撮像光学系と前記撮像光学系により結像された被写体の像を撮像する撮像部と赤外線を遮断する赤外線遮断フィルタと前記撮像光学系の光路に前記赤外線遮断フィルタを挿脱する挿脱部と前記赤外線遮断フィルタの挿脱に関する調整情報に基づいて前記挿脱部を制御する制御部とを有する撮像装置と、ネットワーク経由で通信可能なクライアント装置を制御するためのプログラムであって、

前記調整情報に関する挿脱指定情報を前記撮像装置からネットワーク経由で取得する取得ステップと、

前記取得ステップにて取得された挿脱指定情報に基づき、前記調整情報をユーザに指定させるためのユーザーインターフェースステップと、

をコンピュータに実行させ、

前記挿脱指定情報は、前記赤外線遮断フィルタを前記光路に挿入する場合及び前記赤外線遮断フィルタを前記光路から抜去する場合のそれぞれについて、前記制御部により用いられる調整情報を別々に指定可能であるのか、それとも当該調整情報を共通で指定可能であるのかを示すことを特徴とするプログラム。

【請求項 2 1】

情報をユーザに指定させるためのユーザーインターフェース部を有するクライアント装置とネットワーク経由で通信可能であり、且つ撮像光学系と前記撮像光学系により結像された被写体の像を撮像する撮像部と赤外線を遮断する赤外線遮断フィルタと前記撮像光学系の光路に前記赤外線遮断フィルタを挿脱する挿脱部とを有する撮像装置をするためのプログラムであって、

前記赤外線遮断フィルタの挿脱に関する調整情報に基づき、前記挿脱部を制御する制御ステップと、

前記ユーザーインターフェース部により前記調整情報を指定させるために必要な挿脱指定情報を、前記クライアント装置にネットワーク経由で送信する送信ステップと、
をコンピュータに実行させ、

前記挿脱指定情報は、前記赤外線遮断フィルタを前記光路に挿入する場合及び前記赤外線遮断フィルタを前記光路から抜去する場合のそれぞれについて、前記制御手段により用いられる調整情報を別々に指定可能であるのか、それとも当該調整情報を共通で指定可能であるのかを示すことを特徴とするプログラム。

【請求項 2 2】

撮像光学系と前記撮像光学系により結像された被写体の像を撮像する撮像部と赤外線を遮断する赤外線遮断フィルタと前記撮像光学系の光路に前記赤外線遮断フィルタを挿脱する挿脱部とを有する撮像装置と、当該撮像装置とネットワーク経由で通信可能なクライアント装置と、で構成される撮像システムを制御するためのプログラムであって、

前記撮像装置にて、

前記赤外線遮断フィルタの挿脱に関する調整情報に基づき、前記挿脱部を制御する制御ステップ、

をコンピュータに実行させ、

前記クライアント装置にて、

前記調整情報に関する挿脱指定情報を前記撮像装置からネットワーク経由で取得する取得ステップと、

前記取得ステップにて取得された挿脱指定情報に基づき、前記調整情報をユーザに指定させるためのユーザーインターフェースステップと、

をコンピュータに実行させ、

前記挿脱指定情報は、前記赤外線遮断フィルタを前記光路に挿入する場合および前記赤外線遮断フィルタを前記光路から抜去する場合のそれぞれについて、前記制御部により用いられる調整情報を別々に指定可能であるのか、それとも当該調整情報を共通で指定可能であるのかを示すことを特徴とするプログラム。

【請求項 2 3】

情報をユーザに指定させるためのユーザーインターフェース部を有するクライアント装置と、ネットワーク経由で通信可能な撮像装置であって、

撮像光学系と、

前記撮像光学系により結像された被写体の像を撮像する撮像手段と、

赤外線を遮断する赤外線遮断フィルタと、

前記撮像光学系の光路に対する前記赤外線遮断フィルタの挿脱に関する調整情報に基づき、前記撮像装置の撮像モードを白黒モード又はカラーモードに変更する変更手段と、

前記ユーザーインターフェース部により前記調整情報を指定させるために必要な挿脱指定情報を、前記クライアント装置にネットワーク経由で送信する送信手段と、

を備え、

前記挿脱指定情報は、前記赤外線遮断フィルタを前記光路に挿入する場合及び前記赤外線遮断フィルタを前記光路から抜去する場合のそれぞれについて、前記変更手段により用いられる調整情報を別々に指定可能であるのか、それとも当該調整情報を共通で指定可能であるのかを示すことを特徴とする撮像装置。

【請求項 2 4】

情報をユーザに指定させるためのユーザーインターフェース部を有するクライアント装置と、ネットワーク経由で通信可能な撮像装置であって、

撮像光学系と、

前記撮像光学系により結像された被写体の像を撮像する撮像手段と、

赤外線を遮断する赤外線遮断フィルタと、

前記撮像光学系の光路に対する前記赤外線遮断フィルタの挿脱に関する調整情報に基づき、前記撮像手段から出力された映像信号が明るくなるように画像処理をする画像処理手段と、

前記ユーザーインターフェース部により前記調整情報を指定させるために必要な挿脱指定情報を、前記クライアント装置にネットワーク経由で送信する送信手段と、
を備え、

前記挿脱指定情報は、前記赤外線遮断フィルタを前記光路に挿入する場合及び前記赤外線遮断フィルタを前記光路から抜去する場合のそれぞれについて、前記画像処理手段により用いられる調整情報を別々に指定可能であるのか、それとも当該調整情報を共通で指定可能であるのかを示すことを特徴とする撮像装置。

【請求項 2 5】

情報をユーザに指定させるためのユーザーインターフェース部を有するクライアント装置と、ネットワーク経由で通信可能な撮像装置であって、

撮像光学系と、

前記撮像光学系により結像された被写体の像を撮像する撮像手段と、

赤外線を遮断する赤外線遮断フィルタと、

前記撮像光学系の光路に対する前記赤外線遮断フィルタの挿脱に関する調整情報に基づき、前記撮像手段から出力された映像信号に対するゲインを制御する制御手段と、

前記ユーザーインターフェース部により前記調整情報を指定させるために必要な挿脱指定情報を、前記クライアント装置にネットワーク経由で送信する送信手段と、
を備え、

前記挿脱指定情報は、前記赤外線遮断フィルタを前記光路に挿入する場合及び前記赤外線遮断フィルタを前記光路から抜去する場合のそれぞれについて、前記制御手段により用いられる調整情報を別々に指定可能であるのか、それとも当該調整情報を共通で指定可能であるのかを示すことを特徴とする撮像装置。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 1 3

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 1 3】

上記目的を達成するために、本発明のクライアント装置は、撮像光学系と前記撮像光学系により結像された被写体の像を撮像する撮像部と赤外線を遮断する赤外線遮断フィルタと前記撮像光学系の光路に対して前記赤外線遮断フィルタを挿脱する挿脱部と前記赤外線遮断フィルタの挿脱に関する調整情報に基づいて前記挿脱部を制御する制御部を有する撮像装置に、ネットワークを介して接続可能なクライアント装置であって、前記調整情報に関する挿脱指定情報を前記撮像装置からネットワーク経由で取得する取得手段と、

前記受信手段により受信された挿脱指定情報に基づき、前記調整情報をユーザに指定させるためのユーザーインターフェース手段と、
を備え、

前記挿脱指定情報は、前記赤外線遮断フィルタを前記光路に挿入する場合及び、前記赤外線遮断フィルタを前記光路から抜去する場合のそれぞれについて、前記制御部により用いられる調整情報を別々に指定可能であるのか、それとも当該調整情報を共通で指定可能であるのかを示すことを特徴とする。

【手続補正 3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 1 4

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 1 4】

また、上記目的を達成するために、本発明の撮像装置は、情報をユーザに指定させるためのユーザーインターフェース部を有するクライアント装置と、ネットワーク経由で通信可能な撮像装置であって、

撮像光学系と、

前記撮像光学系により結像された被写体の像を撮像する撮像手段と、

赤外線を遮断する赤外線遮断フィルタと、

前記撮像光学系の光路に前記赤外線遮断フィルタを挿脱する挿脱手段と、

前記赤外線遮断フィルタの挿脱に関する調整情報に基づき、前記挿脱手段を制御する制御手段と、

前記ユーザーインターフェース部により前記調整情報を指定させるために必要な挿脱指定情報を、前記クライアント装置にネットワーク経由で送信する送信手段と、
を備え、

前記挿脱指定情報は、前記赤外線遮断フィルタを前記光路に挿入する場合及び前記赤外線遮断フィルタを前記光路から抜去する場合のそれぞれについて、前記制御手段により用いられる調整情報を別々に指定可能であるのか、それとも当該調整情報を共通で指定可能であるのかを示すことを特徴とする。

【手続補正 4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 1 5

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 1 5】

また、上記目的を達成するために、本発明の撮像装置と、当該撮像装置とネットワーク経由で通信可能なクライアント装置と、で構成される撮像システムであって、

前記撮像装置は、

撮像光学系と、

前記撮像光学系により結像された被写体の像を撮像する撮像手段と、

赤外線を遮断する赤外線遮断フィルタと、

前記撮像光学系の光路に前記赤外線遮断フィルタを挿脱する挿脱手段と、

前記赤外線遮断フィルタの挿脱に関する調整情報に基づき、前記挿脱手段を制御する制御手段と、

を備え、

前記クライアント装置は、

前記調整情報に関する挿脱指定情報を前記撮像装置からネットワーク経由で取得する取得手段と、

前記取得手段により取得された挿脱指定情報に基づき、前記調整情報をユーザに指定させるためのユーザーインターフェース手段と、

を備え、

前記挿脱指定情報は、前記赤外線遮断フィルタを前記光路に挿入する場合および前記赤外線遮断フィルタを前記光路から抜去する場合のそれぞれについて、前記制御手段により

用いられる調整情報を別々に指定可能であるのか、それとも当該調整情報を共通で指定可能であるのかを示すことを特徴とする。

【手続補正５】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】００１６

【補正方法】変更

【補正の内容】

【００１６】

また、上記目的を達成するために、本発明の撮像光学系と前記撮像光学系により結像された被写体の像を撮像する撮像部と赤外線を遮断する赤外線遮断フィルタと前記撮像光学系の光路に前記赤外線遮断フィルタを挿脱する挿脱部と前記赤外線遮断フィルタの挿脱に関する調整情報に基づいて前記挿脱部を制御する制御部とを有する撮像装置と、ネットワーク経由で通信可能なクライアント装置の制御方法は、

前記調整情報に関する挿脱指定情報を前記撮像装置からネットワーク経由で取得する取得ステップと、

前記取得ステップにて取得された挿脱指定情報に基づき、前記調整情報をユーザに指定させるためのユーザーインターフェースステップと、
を備え、

前記挿脱指定情報は、前記赤外線遮断フィルタを前記光路に挿入する場合及び前記赤外線遮断フィルタを前記光路から抜去する場合のそれぞれについて、前記制御部により用いられる調整情報を別々に指定可能であるのか、それとも当該調整情報を共通で指定可能であるのかを示すことを特徴とする。

【手続補正６】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】００１７

【補正方法】変更

【補正の内容】

【００１７】

また、上記目的を達成するために、本発明の情報をユーザに指定させるためのユーザーインターフェース部を有するクライアント装置とネットワーク経由で通信可能であり、且つ撮像光学系と前記撮像光学系により結像された被写体の像を撮像する撮像部と赤外線を遮断する赤外線遮断フィルタと前記撮像光学系の光路に前記赤外線遮断フィルタを挿脱する挿脱部とを有する撮像装置の制御方法は、

前記赤外線遮断フィルタの挿脱に関する調整情報に基づき、前記挿脱部を制御する制御ステップと、

前記ユーザーインターフェース部により前記調整情報を指定させるために必要な挿脱指定情報を、前記クライアント装置にネットワーク経由で送信する送信ステップと、
を備え、

前記挿脱指定情報は、前記赤外線遮断フィルタを前記光路に挿入する場合及び前記赤外線遮断フィルタを前記光路から抜去する場合のそれぞれについて、前記制御手段により用いられる調整情報を別々に指定可能であるのか、それとも当該調整情報を共通で指定可能であるのかを示すことを特徴とする。

【手続補正７】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】００１８

【補正方法】変更

【補正の内容】

【００１８】

また、上記目的を達成するために、撮像光学系と前記撮像光学系により結像された被写体の像を撮像する撮像部と赤外線を遮断する赤外線遮断フィルタと前記撮像光学系の光路

に前記赤外線遮断フィルタを挿脱する挿脱部とを有する撮像装置と、当該撮像装置とネットワーク経由で通信可能なクライアント装置と、で構成される撮像システムの制御方法であって、

前記撮像装置にて、

前記赤外線遮断フィルタの挿脱に関する調整情報に基づき、前記挿脱部を制御する制御ステップ、

を備え、

前記クライアント装置にて、

前記調整情報に関する挿脱指定情報を前記撮像装置からネットワーク経由で取得する取得ステップと、

前記取得ステップにて取得された挿脱指定情報に基づき、前記調整情報をユーザに指定させるためのユーザーインターフェースステップと、

を備え、

前記挿脱指定情報は、前記赤外線遮断フィルタを前記光路に挿入する場合および前記赤外線遮断フィルタを前記光路から抜去する場合のそれぞれについて、前記制御部により用いられる調整情報を別々に指定可能であるのか、それとも当該調整情報を共通で指定可能であるのかを示すことを特徴とする。

【手続補正 8】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 1 9

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 1 9】

また、上記目的を達成するために、情報をユーザに指定させるためのユーザーインターフェース部を有するクライアント装置と、ネットワーク経由で通信可能な撮像装置は、

撮像光学系と、

前記撮像光学系により結像された被写体の像を撮像する撮像手段と、

赤外線を遮断する赤外線遮断フィルタと、

前記撮像光学系の光路に対する前記赤外線遮断フィルタの挿脱に関する調整情報に基づき、前記撮像装置の撮像モードを白黒モード又はカラーモードに変更する変更手段と、

前記ユーザーインターフェース部により前記調整情報を指定させるために必要な挿脱指定情報を、前記クライアント装置にネットワーク経由で送信する送信手段と、

を備え、

前記挿脱指定情報は、前記赤外線遮断フィルタを前記光路に挿入する場合及び前記赤外線遮断フィルタを前記光路から抜去する場合のそれぞれについて、前記変更手段により用いられる調整情報を別々に指定可能であるのか、それとも当該調整情報を共通で指定可能であるのかを示すことを特徴とする。

【手続補正 9】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 2 0

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 2 0】

また、上記目的を達成するために、情報をユーザに指定させるためのユーザーインターフェース部を有するクライアント装置と、ネットワーク経由で通信可能な撮像装置であって、

撮像光学系と、

前記撮像光学系により結像された被写体の像を撮像する撮像手段と、

赤外線を遮断する赤外線遮断フィルタと、

前記撮像光学系の光路に対する前記赤外線遮断フィルタの挿脱に関する調整情報に基づ

き、前記撮像手段から出力された映像信号が明るくなるように画像処理をする画像処理手段と、

前記ユーザーインターフェース部により前記調整情報を指定させるために必要な挿脱指定情報を、前記クライアント装置にネットワーク経由で送信する送信手段と、
を備え、

前記挿脱指定情報は、前記赤外線遮断フィルタを前記光路に挿入する場合及び前記赤外線遮断フィルタを前記光路から抜去する場合のそれぞれについて、前記画像処理手段により用いられる調整情報を別々に指定可能であるのか、それとも当該調整情報を共通で指定可能であるのかを示すことを特徴とする。

【手続補正 10】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0021

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0021】

また、上記目的を達成するために、情報をユーザに指定させるためのユーザーインターフェース部を有するクライアント装置と、ネットワーク経由で通信可能な撮像装置は、
撮像光学系と、

前記撮像光学系により結像された被写体の像を撮像する撮像手段と、

赤外線を遮断する赤外線遮断フィルタと、

前記撮像光学系の光路に対する前記赤外線遮断フィルタの挿脱に関する調整情報に基づき、前記撮像手段から出力された映像信号に対するゲインを制御する制御手段と、

前記ユーザーインターフェース部により前記調整情報を指定させるために必要な挿脱指定情報を、前記クライアント装置にネットワーク経由で送信する送信手段と、
を備え、

前記挿脱指定情報は、前記赤外線遮断フィルタを前記光路に挿入する場合及び前記赤外線遮断フィルタを前記光路から抜去する場合のそれぞれについて、前記制御手段により用いられる調整情報を別々に指定可能であるのか、それとも当該調整情報を共通で指定可能であるのかを示すことを特徴とする。